

あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センターニュース

2018年5月号

- 今月の内容 ● トピックス
● 技術解説「ラピッドビスコアライザー（RVA）」

トピックス

● 「平成30年度愛知のふるさと食品コンテスト」への出品ご案内

愛知県では、県内で生産された農林水産物を主な原材料に用いて、3年以内に製品化された加工食品（＝ふるさと食品）を対象とし、技術や味、包装デザインなどを競う「平成30年度愛知のふるさと食品コンテスト」を開催します。

これは、県産農林水産物を活用した加工食品の新たな需要を掘り起こし、農林水産物の利用拡大と生産振興に資することを目的として開催するものです。このコンテストで最優秀賞に選出された商品は、一般財団法人食品産業センターが主催する全国規模でのコンテスト「優良ふるさと食品中央コンクール」に、愛知県代表として推薦されます。過去に最優秀食品に選定され愛知県代表として出品された商品は、平成27年度から3年連続で「農林水産大臣賞」を受賞するなど、全国で高い評価を得ています。

また、ふるさと食品コンテストへ出品された商品は、県のWebページ「いいともあいち情報広場」（<http://www.pref.aichi.jp/nourin/iitomo/iitomoaichi/>）やリーフレット等に掲載し、入賞商品には、賞状の授与及び販売・PRする機会を提供します。

【応募方法等】

必要書類を農林水産部食育消費流通課へ提出

提出期間：平成30年5月1日（火）から平成30年6月26日（火）まで

審査会：平成30年8月3日（金）（審査に要する試食品を提供していただきます。）

出品要件、応募方法、審査基準などの詳細や応募書類の様式、問い合わせ先などは下記愛知県ホームページをご覧ください。

「平成30年度 愛知のふるさと食品コンテスト」への出品を募集します」

（<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shokuiku/h30hurusato-boshu.html>）



● 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（I期）食の安心・安全技術開発プロジェクト」の成果品を「2018中部パック」に出展しました。

一般社団法人中部包装食品機械工業会が主催する「2018中部パック」（平成30年4月18日（水）から21日（土））に、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（I期）」において開発し、プロジェクト終了後も開発が継続されているイムノクロマト法残留農薬検査キット、NIR 発光異物検出装置及び微生物微小コロニー検査装置を出展しました。

また、平成30年4月20日（金）には会場内で開催されたプレゼンテーションセミナーにて、「食品の



安全・安心をめざして 最新の農薬・異物・微生物検査」と題して本プロジェクトの成果や出品した機器の成果普及セミナーを行いました。

会期中は多数の方にご来場いただき、ありがとうございました。

